

Nagano で 薬剤師

長野県「薬剤師」のしごと



長野県職員薬剤師をめざす皆さんへ



長野県健康福祉部長 山本 英紀

長野県は、豊かな自然や美しい景観に恵まれ、年間を通じて多くの観光客が訪れる日本有数の観光県であるとともに、「移住したい都道府県」に移住先としても11年連続日本一に選ばれているなど移住先としても高い人気を誇っています。また、平成22年に男女ともに平均寿命が日本一となり、現在も世界トップレベルの健康寿命を維持する健康県でもあります。

長野県の健康福祉部では、これまで地域の皆様方が作り上げてきた「健康長寿」という努力の賜物を大切にし、さらに県民が豊かな生活を送ることができるように日々業務に邁進しております。しかし、全国を上回る水準での少子高齢化、人口減少など対策が必要な課題も多くあるため、関係機関等と協働して課題解決を行うことができる人材が求められています。

職員として長野県の健康福祉分野で働きたいという志を持った皆様と一緒に、“県民が生涯にわたりいきいきと人生を送ることができる長野県”を一緒に作り上げることができることを楽しみにしております。

Nagano 県職員「薬剤師」の勤務先としごと内容

健康福祉部

薬事管理課 - 県庁 - 10名

薬局、ドラッグストアなど医薬品販売業の許可・監視
医薬品・医薬部外品・化粧品・医療機器の製造業、
製造販売業の許可・監視
毒物劇物販売業の登録・監視
麻薬の免許・監視、麻薬事犯の捜査
献血、薬物乱用防止など

食品・生活衛生課 - 県庁 - 1名

食品の試験検査
不良食品(規格基準・表示違反)の調査など

保健福祉事務所(保健所: 県下10所)

【食品・生活衛生課】28名

《薬事関係》

薬局・ドラッグストアなど医薬品販売業の許可・監視
毒物劇物販売業の登録・監視
麻薬の免許・監視
献血、薬物乱用防止など

《生活衛生関係》

旅館、公衆浴場、遊泳用プール、理美容所、
クリーニング所、飲食店などの許可・監視
そ族・衛生害虫対策など

【検査課】(長野、松本保健所のみ) 9名

大気(PM2.5や光化学オキシダント)・水質(河川や湖沼)・
騒音(新幹線)の検査
食品・医薬品の検査など

病院 - 4名

調剤業務、病棟業務など



環境部

水大気環境課 - 県庁 - 2名

諏訪湖の環境改善事業
工場などの排水・監視
土壌汚染対策
農業に係る危害防止
大気常時監視(PM2.5、光化学オキシダントなど)
有害大気汚染物質対策
酸性雨調査など

環境保全研究所(長野市)

【食品・生活衛生部】6名

食品の残留農薬・汚染物質・添加物などの
検査・研究
医薬品・家庭用品などの検査・研究

【水・土壌環境部】3名

河川や湖沼などの水質・土壌の調査・研究

【大気環境部】1名

大気汚染物質や騒音・振動、酸性雨などの
調査・研究

【循環型社会部】1名

廃棄物最終処分場の水質監視
アスベスト、放射能、化学物質の調査・研究

企画振興部

松本地域振興局(松本市)

【環境課】1名

水・大気環境の保全
生活排水・土壌汚染対策など





勤務先

所 属 県庁薬事管理課
所在地 長野市

麻薬関係の許認可や監視指導に関する業務を主に担当しています。医療で麻薬を扱う方々へ免許を出したり、病院・薬局の監視を行うことで麻薬や向精神薬による保健衛生上の危害の防止に努めています。また、「ダメゼッタイ。」普及運動の事務も行っており、県民の薬物乱用防止意識の啓発に努めています。

現在の業務内容



県職員、薬剤師を志望した理由

大学が県外だったこともあり、地元のために仕事をしたかったという理由で県職員を志望しました。また、県職員としてさまざまな仕事を経験する中で知識や経験の幅を広げ深めていけること、個々の患者対応だけでなく、長野県全体に関わる仕事に参加することでより多くの人の役に立つ仕事ができると考えたことも長野県職員を志望した理由の一つです。

竹澤 有紗 薬剤師

平成24年 上田保健福祉事務所
平成27年 県庁薬事管理課

経験豊かな上司とともに仕事に取り組む！

県職員になってよかったこと、印象に残っている仕事

担当業務については、幅広い知識が必要で大変なこともあります。皆さんの役に立てた時は、とても嬉しく思います。また、一人で抱え込まずに、頼りになる経験豊かな先輩や上司に困ったことを相談しながら仕事に取り組むことができます。とても恵まれた職場だと思います。

仕事をすすめる上で心がけていること

現在の業務では、医療関係者等から法令の解釈や実際の運用方法について質問を受けることが多くあります。その際、もれがないように、また、必要以上の負担をかけないように根拠をはっきりさせた上で責任を持った回答をするようにしています。書類を確認したり、パソコンに向かうことが多い業務ですが、仕事は1人ではできません。たくさんの方と関わり、成り立っていることを常に意識して仕事をしています。



受験者へのメッセージ

県職員の薬剤師は、医薬品に関するだけでなく、薬物乱用防止、献血推進、温泉業務など幅広い業務に携わることができます。大変に感じることがありますが、立場や専門の違い、う方々との出会い、一緒に一つの仕事に取り組む中では新たな発見もあります。また、異動を通して様々な業務を経験することで、広い視野をもって県民のために仕事をできるのが県職員の魅力だと思います。皆さんと一緒に仕事ができることを、楽しみにしています。

勤務先

所属 伊那保健福祉事務所 食品・生活衛生課
所在地 伊那市

伊那保健福祉事務所
で私が主に担当しているのは、薬事、薬物乱用防止に関することです。薬事については、薬事施設の監視指導・許認可や、麻薬・毒劇物関係の仕事を行っています。薬物乱用防止については、南信地区の協議会の運営や啓発資料の掲示・配布、中学校や高校での講義により、薬物の危険性などを広く啓発しています。他にも、プールや墓地に関することなど、幅広く仕事をしています。

現在の業務内容



工藤 凧紗 薬剤師

平成29年 伊那保健福祉事務所

県職員になってよかったこと、印象に残っている仕事

様々な業種、年代の方と関わり、一緒に仕事をすることで自分の知識、経験を広く深めることができ、薬学にとどまらず視野を広げることができると感じます。また、慣れながらも電話などで質問に答えたり、案件に対応したときに「ありがとう」という言葉を聞けるととてもうれしく感じます。

県職員、県薬剤師を志望した理由

薬剤師としての職能、知識を医療に限らず広く活かせる仕事をしたかった。県職員薬剤師は医療関係機関はもちろん、毒劇物を扱う工場、農薬を扱う農家、化粧品製造工場など様々な業種と関わることもできます。また、飲食店や温泉、旅館の衛生環境の確保という公衆衛生に関する業務にも携われます。病気の人の治療だけでなく、健康・安心・安全を維持できる社会づくりには貢献したいとの思いから県職員を志望しました。

薬剤師としての知識を広く活かせる仕事がしたい！

実際に働いてみて感じたこと

以前はデスクワークが多い仕事、というイメージがありましたが、実際は外に出る機会も多く、直接関わりながら仕事をすることも多かったです。また、私たちが安心、安全に暮らしている生活は様々な法律で守られ、また多くの人が支えていることを知りました。目に見えるわかりやすい結果が多くある仕事ではありませんが、県民のみなさんが健康に暮らしている社会づくりに貢献できていると感じます。

県民のみなさんが健康に暮らす社会づくりに貢献！



受験者へのメッセージ

薬剤師としてどこで働くか、どのように社会に貢献していくか様々な選択肢があると思います。薬の専門家ということで、病院や薬局などで直接薬を扱う仕事に目が行きがちですが、その専門知識を生かす活躍の場は他にもたくさんあります。勉強、研究と並行しながら将来のことを考えるのは大変だと思いますが、ぜひ長野県職員にも興味を持っていただけたらうれしいです。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています！

勤務先

所属 飯田保健福祉事務所 食品・生活衛生課
 所在地 飯田市

用防止の普及啓発のため、街頭キャンペーンや小・中・高等学校への出前講座を行っています。デスクワークのみならず外に出る仕事が多いです。

現在の業務内容

私の所属する食品生活衛生課では、薬事・生活衛生、食品衛生、動物衛生についての業務を行っています。私は主に薬事・生活衛生を担当しています。薬事・生活衛生では、薬局・毒物劇物販売者や旅館、公衆浴場、理美容所等の生活衛生関係施設の許可・届出関係事務や監視指導を行っています。また、薬物乱



小池 純平 薬剤師
 平成28年 飯田保健福祉事務所

県職員、県薬剤師を志望した理由

大学では薬学を専攻し、地元である長野県で仕事をしたいと考えました。県職員の薬剤師として行政に関わる仕事があり、医薬品に関することだけでなく、食品衛生や環境衛生等の幅広い分野で専門性を発揮できるということを知り、興味を持ちました。また、薬剤師だけでなく、様々な専門性を持つ多職種の方々と関わり仕事をすることができるというのも魅力的でした。

県民の健康に直結し責任の大きな仕事！

県職員になってよかったこと、印象に残っている仕事

薬局や生活衛生関係施設等の生活に身近なこれらの施設は県民の健康に直結しており、また地域の話題となることが多い。そのため、責任の大きい仕事と感ずりますが、その分やりがいを感じます。仕事をしていく中で、業界団体の役員や地元企業の経営者と接する機会が多いため、地元ならではの悩みや課題等、様々な意見を聞くことができそうです。そういった体験はこの仕事だからこできるのだと思います。

職場のワークライフバランスについて

時間外に拘束されることなくあまりないため、業務のスケジュールや進行状況をコントロールすることが可能であり、仕事を自分のペースで進めることができます。また、夏季休暇など休暇制度が整っており、休暇も取得しやすい環境となっているため、充実したプライベートを過ごすことができます。

自分のペースで仕事ができ、休暇が取りやすい！



受験者へのメッセージ

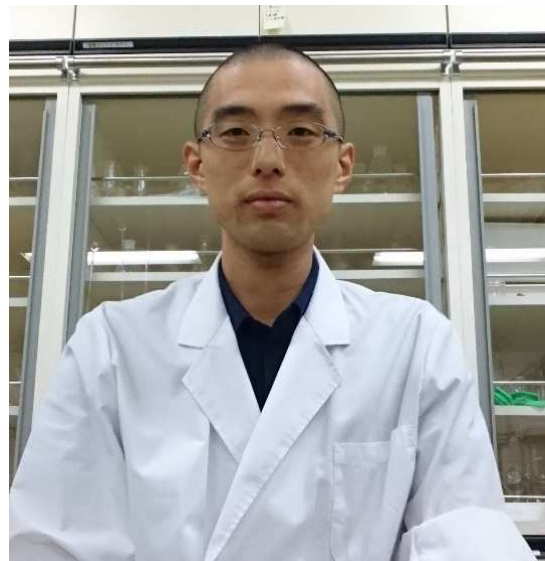
薬剤師といえば、病院、薬局、製薬企業で働いているイメージですが、長野県職員としての薬剤師は薬事行政、食品・環境衛生、医薬品・食品の試験研究等の様々な仕事があります。どの分野でも、県民の安心・安全な暮らしに貢献することが出来ます。また、幅広い知識・技術を習得することもできます。ぜひ、長野県と一緒に働きましょう！

勤務先

所属 長野保健福祉事務所 検査課
 所在地 長野市

検査課では、主に東北信地域の環境検査（水質、大気）、食品検査（食品添加物、細菌）、医薬品検査、感染症・食中毒検査などの業務を行っています。私は、食品衛生監視員が収去した食品の保存料、甘味料などの食品添加物や、牛乳などの成分規格の検査をしています。また、薬事監視員が収去した医薬品の確認試験、定量試験も行っています。

現在の業務内容



中村 圭助 薬剤師

平成23年 木曾保健福祉事務所
 平成25年 地方独立行政法人 長野県立病院機構 長野県立信州医療センター(派遣)
 平成28年 長野保健福祉事務所

県職員、県薬剤師を志望した理由

薬剤師の仕事は保険薬局や病院での調剤や服薬指導と聞いていました。しかし、大学で公衆衛生や環境衛生などを学んだ際、薬剤師が活躍できる場所が数多くあることを知り、就職先を考え、薬剤師の中にも様々な仕事に携わることができる県職員の薬剤師を志望しました。

県職員になってよかったこと、印象に残っている仕事

経歴にもあるとおり、2〜3年ごとに異動し、異動先ではすべて異なる仕事を行ってきました。初任地では食品衛生監視員を、次の異動では病院薬剤師を、現在は検査業務を担当しており、目的としていた様々な仕事に携わることができ、県職員の薬剤師を志望してよかったと感じています。今後、まだ関わったことのない仕事にも携わりたいと思っています。

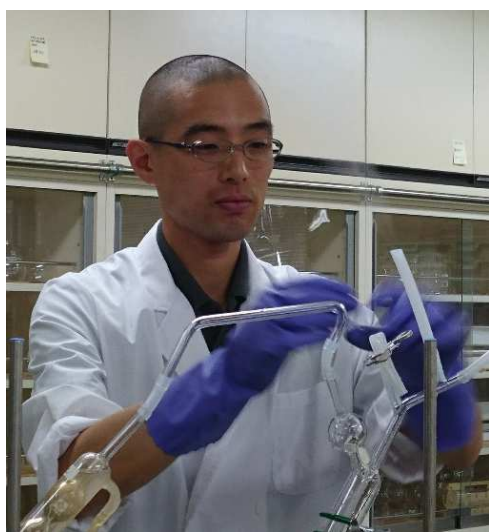
幅広くさまざまな仕事に携わることができる！

仕事をする上で心がけていること

現在の仕事では正確に検査することを一番に心がけています。また、正確な検査が身についたら美しい検査・結果を求め、その後には速さを追及しています。また、正確で美しく迅速な検査のために計画性（いつ何の検査をするのか、検査の前にはどんな準備が必要なのかなど）を持って仕事をすることができています。

受験者へのメッセージ

他の自治体では、薬事監視員や食品衛生監視員、研究職、病院薬剤師など特定の業務を生業とするところもありますが、長野県では薬剤師として薬事衛生、食品衛生、環境衛生、検査・研究などの仕事に携わることができ、幅広くさまざまな仕事に携わることができます。大学で学んだことで役に立たなかったことはないと思います。薬剤師としていろいろなことに興味のある方はぜひ一緒に働きましょう。



正確で美しく迅速な検査を！

勤務先

所属 地方独立行政法人 長野県病院機構 長野県立信州医療センター
所在地 須坂市

調剤業務、中心静脈栄養剤や抗がん剤の無菌調製の他、病棟薬剤師業務も行っていきます。病棟業務では、患者さんが入院時に持参した薬を調べ、当院処方薬との飲み合わせにより起こり得る相互作用を把握しています。さらに定期的なモニタリングを行うことにより、薬の有効性を確認したり副作用の早期発見に努めています。積極的な処方提案を行い、医師等他の医療スタッフと協力して、薬物治療そのものに深く携わっています。

現在の業務内容



松倉 裕樹 薬剤師

平成25年 飯田保健福祉事務所
平成28年 地方独立行政法人 長野県立病院機構 長野県立信州医療センター(派遣)

県職員、県薬剤師を志望した理由

県外の大学に進学したので、地元に戻ってくる度に長野県の良さを感じていました。薬剤師の仕事と云えば医療の現場で働く印象が強いですが、行政薬剤師も薬剤師の働き方の一つとして重要な仕事と考えていました。長野県で就職することを考えたとき、真っ先に県職員を志望しました。

医療スタッフと協力して、薬物治療に深く携わる！

県職員になってよかったこと、印象に残っている仕事

保健所で行政薬剤師の業務を経験し、また派遣という形で病院薬剤師の業務も経験でき、職を変えられることなく薬剤師として幅広い体験が得られていることは良かったと感じています。また行政薬剤師は、保健所以外にも検査機関等での業務もあり、今後も薬剤師として多様な役割を経験する機会があることは良さと感じています。

仕事を通して成長を
実感できたこと

学生時代は試験という尺度で評価され、自らの努力で何とかになりましたが、仕事となるとそうはいきません。営業者の方に衛生的な管理をしていただくことも、患者さんに正しく薬を飲んでもらうことも、自分だけが頑張ってもうまくいかないので、組織の中で仕事をするためには、自分一人の努力だけでは良い仕事はできないことを痛感しました。

受験者への
メッセージ

病院薬剤師は薬学的観点で患者さんの治療に携わる仕事、行政薬剤師は薬事・環境衛生的観点でまちづくりに携わる仕事です。どちらも薬剤師として重要な働き方ですから、そのどちらも経験できる長野県職員を目指してみたいかかでしょうか。みなさんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



勤務先

所属 県庁 水大気環境課
所在地 長野市

所属する水大気環境課は、県内の水環境・大気環境の保全に関する業務や水道水の安定供給と安全確保に関する業務を行っています。その中で私は工場や事業場の排水規制や土壌汚染対策に関する業務を担当しています。工場や事業場から発生する排水が法や条例の基準を遵守しているか確認したり、土壌汚染が判明した土地について申請等に基づき管理区域として指定し、適切な管理や汚染の除去が行われているか確認しています。

現在の業務内容



保科 憲孝 薬剤師

平成21年 県立こども病院
平成24年 県庁薬事管理課
平成27年 県庁水大気環境課

県職員、県薬剤師
を志望した理由

大学在学中に覚せい剤や大麻などの薬物乱用問題や医薬品の絡んだ医療事故に関する報道を多く目にしました。自分の将来の仕事を考えていく中で、薬剤師として薬に関する知識を生かして、このような社会問題を減らしていく仕事に携わりたいと思ったことがきっかけです。

県職員になってよかったこと、印象に残っている仕事

所属する水大気環境課では、河川に油が流出する事故が発生した際に関係機関と連携して被害の拡大防止のための対応にあたっています。特に大量の油が流出するなどの大規模の事故の際には、水道などの県民生活に大きな影響をもたらすこともあります。このような大規模な事故の際には関係機関と連携して対応をとり、被害を最小限に食い止めることができたことがとても印象に残っています。

油の流出事故！
拡大防止対応！

仕事を通して成長
を実感できたこと

県職員の重要な業務の一つとして、県民の生命や財産を守るため災害や事故などへの対応があります。仕事を始めたころは慣れないこともあり慌ててしまうこともありました。これもこれまでの職場で様々な経験を積むことで、今では現場の状況把握や状況に即した今後の対応の立案など迅速に行うことができます。

受験者への
メッセージ

県職員の薬剤師は薬に関する業務が中心と思われがちですが、環境関係や食品関係など様々な分野で活躍しています。時には大学で学んでこなかった分野の業務に配属されることもありますが、その分野を経験することで、新しい発見があったり、多彩な人脈を得ることができると思います。美しく豊かな自然あふれる長野県をより良くするため、私たちと一緒に働いてみませんか。



自然あふれる
長野県をよりよく
するため！

勤務先

所属 環境保全研究所 食品・生活衛生部
 所在地 長野市



天野 保希 研究員
 平成22年 松本保健福祉事務所
 平成27年 環境保全研究所

現在の業務内容

食品や医薬品に関する検査を行っています。具体的には、食品中の動物用医薬品検査、かび毒検査、重金属検査、揮発性有機化合物検査、食品用器具・容器包装の規格基準検査、生薬の検査、衣類中のホルムアルデヒド検査、洗浄剤の検査、無承認無許可医薬品の検査等々、現在の職場では様々な種類の検査・研究を経験できました。食品用器具・容器包装の検査では国との共同研究にも参加でき、とても貴重な経験となりました。

県職員、県薬剤師を志望した理由

県薬剤師であれば、行政業務、検査業務、研究業務と幅広い業務に携わることができると考えました。学生時代、自身が何に向いているのか自信が持てないまま進路を考えた際に、一本の道に絞らず様々な経験ができる県職員に非常に魅力を感じました。また、利益の追求ではなく、「県民の方のため」ということに重きをおいて仕事ができるのも、他の職種にはない、公務員の利点だと思います。

県職員になってよかったこと、印象に残っている仕事

まわりの方からのフォローが手厚く、学べる機会が多いことです。業務上数多くの機器に触れ、細かな検査手技を身に付ける必要がありますが、皆さんとても丁寧で優しく教えて下さいます。挑戦したいことに応援してもらえます。研修や学会に参加もでき、他県の方の意見を伺える機会も多いです。また、職場が違っても薬剤師の先輩方も気にかけて下さいます。自分が一人で仕事をしているのではなく、沢山の山の方々に支えていただいていたので仕事ができることを実感しています。

復帰後のフォローもあり、子育てに
 あたたかい職場！

産休・育休取得時の職場のサポート体制について

制度が整っていますし、それを皆さんが利用させて下さいます。自分からは、他の方の負担になるのではと時短や休暇について言い出せなかったのですが、職場の方が勧めて下さり取得できました。切迫流産の際は上司がすぐ送って下さり、他の方も「仕事は代わりにはできるけど、母親はあなた一人だから」と、休むよう私に真剣に諭して下さいました。復帰後も業務上のフォローだけでなく、子育ての相談や子どもの様子を気にかけていたり、子育てに対してこたないあたなにかい職場は他にはないのではと思います。



受験者へのメッセージ

県ではたくさんの方と関わった仕事ができます。職種も様々ですし、異動もあります。年代も幅広く、県内の色々な地域の方とももちろん、他県の方とも交流でき、とても刺激的です。またワークライフバランスにも理解があり、以前「女性が長く働ける職場は誰にとっても良い職場なんだよ」と教えていたことがありますが、まさに男性も女性もやりがいを持って長く働ける貴重な職場だと感じています。おすすめです。

勤務条件

初任給

大学6卒 約218,000円

大学卒 約198,000円

平成29年4月現在(地域手当含む)

学歴や社会人等経験年数に応じて加算されることがあります。

その他に、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給されます。

勤務時間・休暇

□原則8時30分～17時15分

□完全週休2日制(祝日、年末年始は休日)

□年次有給休暇(年20日/4月新規採用者は15日)、夏季特別休暇(5日間)、結婚休暇(連続7日間)、産前産後休暇(出産前後各8週)、育児休業(子が3歳になるまでの間)等

勤務地

□新規採用職員は、主に県内保健福祉事務所(保健所)に配属され、概ね3年経験を積んだ後、3～4年毎に異動するのが一般的です。

□自己申請制度による本人の希望の他勤務成績の結果や適性等が考慮されます。

福利厚生

宿舎

県内各地に世帯用・単身用の職員宿舎や独身寮が用意されており、生活の拠点となっています。

健康管理

全職員を対象に毎年定期健康診断があります。年齢に応じて人間ドックや各種特別健診も行っており、健康で快適な職場環境づくりを図っています。

共済・互助制度

健康保険や年金制度が整備され充実した給付が行われます。また、病気や怪我などの不測の事態が生じた場合には見舞金、結婚・出産・子どもの小学校入学等の際には祝金が給付されるほか、生活資金や住宅資金等の貸付も行われています。

レクリエーション・サークル活動

職員の健康増進と親睦を兼ね、野球、テニス、バレーボールなどの球技大会が開催されています。また、各地域の祭りへの参加、ヨガ部、卓球部、排球部、バドミントン部、登山部といったスポーツサークルや、図書部、吟道部、書道部、英会話部といった文化教養サークルが活動しています。

試験

採用試験の内容(平成29年度)

【一次試験】

- ・教養試験：文章理解(英語含む。)8問、判断推理7問、数的処理・資料解釈5問(選択科目：社会科学14問、人文科学9問、自然科学7問)
- ・専門試験：物理・化学・生物12問、衛生6問、薬理5問、薬剤6問、病態・薬物治療5問、法規・制度6問
- ・論文試験：一般的事項についての論文試験(1,200字以内)

【二次試験】

- ・適性検査：職務遂行に必要な適正についての検査
- ・口述試験：集団討論、個別面接(2回)

採用試験全般のお問い合わせ

人事委員会事務局 電話：026-235-7465 FAX：026-235-7492 E-mail：jin@pref.nagano.lg.jp



長野県 健康福祉部 薬事管理課

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2

TEL:026-235-7157(直通) FAX:026-235-7398

E-mail:yakuji@pref.nagano.lg.jp

<http://www.pref.nagano.lg.jp>